

セイスポ

星槎スポーツ新聞

第20号 ★ 2018年3月7日(水)

星槎グループ セイスポ編集部発行
神奈川県 中郡大磯町国府本郷 1805-2

SEISA



稲山友梨

フェンシングを始めたきっかけは？
▼稲山 小2から剣道をやっていて、小4の時に埼玉県のプラチナキッズ(※1)に合格しました。そんな中、エリートアカデミー生(日本オリンピック委員会)の先輩に誘われフェンシングを始めるようになりました。元々、

平成29年5月に開催された第18回東日本少年個人フェンシング大会で優勝した、稲山友梨選手が平成30年4月より星槎国際高等学校(スポーツアスリートコース)に入学する。稲山選手は、定期的に星槎川口キャンパスに来校し、江村宏二コーチ(元オリンピック選手・日本代表監督)の指導を受けている。フェンシングの練習に来た稲山選手にインタビューを行った。

フェンシングの魅力は？
▼稲山 フェンシングは突くだけの競技ではありません。瞬間的な判断力が求められます。1点取れた時の達成感はとても大きい反面、取られた時の立ち直りがどのくらい早くできるかが勝敗を決める場所があります。こうした「駆け引き」の

面白さが魅力です。私は身長が低いのですが、低ければ勝てる方法を研究しています。

～平成30年度新入生、稲山友梨選手にインタビュー～

目標は、東京オリンピックです！



練習に励む稲山選手(右)

将来の目標は？
▼稲山 もちろん、東京オリンピックです！

目標とする選手は？
▼稲山 ナショナルチームメンバーの下大川綾華(しもおあかわあやか)選手です。日本のトップ選手で海外でも有名な選手です。

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

練習はどのくらいやっていますか？
▼稲山 日曜日以外は練習です。学校が終わると、ナショナルトレーニングセンター(※2)で練習し、その後、星槎川口キャンパスで20時まで練習をします。学校では帰宅部なんですけどね(笑)

ブータンからの留学生



RTC-STARプログラム参加者とブータン留学生3名による会長・理事長表敬訪問@大磯キャンパス

2018年1月末、皆様のご支援によりブータン王国からさらに高校生3名が来日することができた。高校生・陸上専攻のベンジョ・ツェリン選手、同じく高校生アイチェリー専攻のニダップ・ドルジ選手、ソナム・チョデン選手だ。

3人は4月から晴れて星槎国際湘南の高校生となります。先に来ていたエリトリリア国のウェルドゥ・デジェン選手や、アタ・アヌール選手、そ

してブータン王国のゴマ・プラダン選手同様、JOC(日本オリンピック委員会)とIOCが共同で実施するオリンピック・ソリタリティー(発展途上国・地域の選手の競技強化事業)を受け、自国代表として東京オリンピック出場を目指す。

3人は念願のこの日本で、それぞれの競技トレーニングをしながら、高校生として学び、同世代の子供たちと生活をする経験を通して、スポーツだけでなく、日本の文化や心を学んでいく。彼等の活動は、母国の子供たちの夢を広げるだけでなく、日本との友好関係をさらに深めていくことになるのは間違いないだろう。

また、3人の留学生が日本に来たタイミングで、実はブータン王国にあるロイヤルティンプーカレッジ(通称RTC)から、学生10名とスタッフ3名の計13名が7回目を迎えるSTAR(Study of

Trust Achievement- Respect)プログラム参加のために来日してもらった。STARプログラム参加者は、今まで実施した中で最も長い2週間を拠点である高尾キャンパスで過ごし、単に学びの視野を広げるだけでなく、真の日本との関わりを多岐に渡るプログラムを遂行しながら見聞を高め多くを学ぶこととなった。

野菜市場、紙漉き、日本食、日本舞踊、着物着付け、和太鼓、古歌等から日本の文化を知り、都内給食センターにて最先端の栄養配給システムを体験した。高尾キャンパスでは寄宿生と一緒に生活を送り、日本式の生活を敢えて送ることから、日常からの環境やエコへの取り組みの大切さがクリンな環境を創ることを体感した。さらに、全国の星槎国際高等学校、星槎学園の学生と共に国際アクティブラーニングプログラムを通して、お互いの国の未来について積極的に語り合った。



RTC-STARプログラム参加者と星槎国際湘南及び全国GCによるアクティブラーニング

ブータン留学生(左から ベンジョ・ツェリン、ソナム・チョデン、ニダップ・ドルジ)

目指せ、日本一！
星槎道都大学硬式野球部
新チームの挑戦！

昨秋、明治神宮野球大会で北海道勢初の準優勝を成し遂げた、星槎道都大学硬式野球部。現在は、グラウンドが雪のため、室内練習場を中心とした練習が行われている。4月に開幕する春のリーグ戦は、追われる立場。どの大学も「星槎道都を倒せ!」を合言葉に挑んでくる、決して楽ではない戦いが始まる。

新チームキャプテンは、静岡から北の大地にやって来た、平山泰聖(経営3年)。「春のリーグ戦はチームとしてまとまりに欠けていたと思う」と今年度を振り返る平山キャプテン。まとまりがないく勝てないくまとまりがまたなくなる、の悪循環。それ

でも、例年、春のリーグ戦後に引退する4年生の多くが残った。「いけるんじゃないか!」という予感がした彼は「勝てるチームには先輩が必要だ」と語る。それを引き継いだキャプテンの座。

「プレッシャーはありますよ。これまでと違い、前へ出て自分の意見をきちんと伝える立場です。でも、自分一人で頑張るのではなく、3人の副キャプテンと話し合いながら皆をまとめていきたいです」

野球をやっていた父親の影響を受け、平山が友達と共に野球を始めたのは小学校4年生の時。明治神宮大会に出場するために北海道へやって来た。

星槎グループと世界
こども財団では、昨年
2017年4月にミャン
マーオリンピック委員
会とスポーツ・コラ
ボレーションの協定
を結び、スポーツを
通した同国の青少
年育成支援を開始
した。これまでにミ
ャンマー陸上競技ナ
ショナルチームに中
長距離のコーチと
して村田剛を昨年
4月より長期派遣し
たほか、2017年7
月には約1ヶ月にわ
たり、北海道の星
槎道都大学柔道部
にて柔道代表チー
ムの合

同強化合宿受け入れを実施。合宿に参加した代表チームのエアアン選手が、合宿を経て2017年8月にマレーシア・クアラルンプールで開催されたSEA Games（東南アジア競技大会）にて女子78kg級にて銀メダルを獲得するなど、実績を上げている。

世界こども財団は今年2月にミャンマー連邦共和国の首都ネピドーを再訪問し、今後の協働について提案と協議を行った。

一般社団法人日本ミヤ

ポーツ体育局の局長であるミヨ・ライン氏をはじめ3名が来日する予定だ。ミヨ・ライン氏は昨年の星槎との協定に署名した人物であり、昨年の星槎の支援実績を高く評価している。

同じく星槎グループ、世界こども財団が支援を続けているエリトリアやブータンとは、すでに2020年東京オリンピック・パラリンピック大会の事前キャンプ協定を結び、アスリートや留学生の招へいをはじめ

ミャンマー
オリンピックピック委員会
視察来日へ！

未来に向けて
スポーツを超え

様々なプロジェクトが進んでいる。

今回の来日をきっかけに、ミャンマーにおいても事前キャンプ協定を含めたプロジェクトを前進させるべく、神奈川県や各自自治体等にも呼びかけ準備を進めていく。

また、ミャンマーからのスポーツ留学生受け入れも今後実施予定で、スポーツ体育局では候補者の選定に入っている。

**浦和高等学園
スノーボード合宿
@湯沢パーク**



浦和高等学園（埼玉県浦和市）の生徒（高等部、中等部）71名が2月7日（水）～9日（金）まで新潟県湯沢町にある湯沢パークスキー場で2泊3日のスノーボード合宿を行った。

今回は、①スノーボードの技術の上達。②学年を越えた思いやりのある行動。③明るいあいさつ。を目的に合宿を行った。

大宮駅から新幹線に乗って湯沢で降り、そこからはバス移動。15分ほどでスキー場に着いた。すぐに宿に入ってスノーボード、ブーツのサイズ合わせ。ウエアも実際に着て実習開始となった。インストラクターの方の指示で、班毎に並び、始まった。どの班もインストラクターの指示に従い、上達を目指し目的を持って参加した。

2日目の午後はお楽しみ会があった。学年対抗のソリ競争と雪たなま

を作ろう！というイベント。3年生を中心にイベントが繰り広げられる。中等部と高等部は混じり合って一緒に行う。とても自然な雰囲気だった。

今回のスノーボード実習の成果は、技術は昨年よりも上達し、学園全体のチームワークが強化されたことだ。家庭的で和やかな雰囲気を持つ浦和高等学園だが、その雰囲気を受け継ぎ、行事の中で活かしている。中等部の生徒たちをサポートし行動するスタイルは、浦和高等学園の特徴でもある。この合宿で得た事を、今後の活動にどう活かされるのか期待している。



好きな言葉は、「努力」。「セ
ンズないんで……と照
れくさそうに笑った。自
分を誘ってくれた山本監
督のことを「実践して教
えてくれる人。伝えたい
ことがキチンと伝わって
くる人間性はすごい」と
教えてくれた。

最後に、全国の星様の

仲間に向けて、一言も
 なかった。「自分らは、ま
 だまだ強くありません。
 です。で、皆さんの応援
 が支えになっています。
 日々、成長していくので、
 応援よろしくお願いいた
 します」

星槎国際湘南 女子サッカー 専攻
活躍認められる！
— 神奈川県スポ—ツ優秀選手表彰 —

星槎国際湘南女子サッカー専攻 宮澤ひなた（3年）、加藤もも、渋谷巴菜（2年）がAFC（アジアサッカー連盟）での活躍などが認められて2017年度 神奈川県スポーツ優秀選手表彰を受けた。

The logo for the 'VOICE' section, featuring the word 'VOICE' in a stylized, bold, white font inside a black, rounded rectangular shape.

今回このような素晴らしい賞を受賞できたこととても嬉しく思います。

らもより一層努力し夢に向かって頑張っていきます。そして多くの方を笑顔にできるように頑張っていきたいと思います。

渋谷巴菜

応援してください。方々のおかげで受賞することができたと思います。これからもサッカーを通じてたくさんの方々の笑顔や感動を届けられるような選手になります。これからも熱い応援よろしくお願いします！

建学の精神

社会に必要とされることを創造し、常に新たな道を切り開き、それを成し遂げる。

バレーボール 新人大会



平成29年度 神奈川県高等学校バレーボール新人大会が1月28日に行われた。
ベンチメンバー、市倉みなみ、小島梨奈、宮田香澄、天野愛美、田中彩夏、山田麗奈、馬場晴海、大澤萌々、小野彩花、西川舞子、玉城優羽、福本汐理の12名だ。スターティングメンバーは、センター田中、山田、レフト市倉、宮田、ライト天野、セッター小島、リベロ玉城。
第1回戦目、県立愛川高校との試合では、センタースタイルの山田のスピードのある攻撃が多く決まり、そしてブロックでも活躍しチームに流れを作った。後半には2年の大澤、馬場が途中交代でピンチサーバーとしてコートに立ち活躍することができ、勝利した。
第2回戦目はベスト8をかけた試合となった。県立横須賀大津は攻撃の

バリエーションはあまり多くはないが、平均的に高さのあるチームだ。1セット目スタートから自分たちのサーブで相手を崩し、チャンスボールをもらいコンビを展開することができ勝利。2セット目は心のどこかで油断の気持ちがあり、そのすきを相手につかれ一気に受け身のバレーになってしまった。途中で自分たちのバレーに立て直そうとしたが、相手の流れを切ることなくセットを奪われた。3セット目、今まで練習してきたことをもう一度思い出し、気持ちをリセットして戦ったが、焦るばかりでいつものプレーが出せず、失点の連続。最後まで諦めず全員で戦ったが敗北し、今大会はベスト16で終わってしまった。今までは、どんな相手にも挑戦する気持ちで戦ってきた。しかし、前

回の春高予選で3位になったことで今回の大会はベスト4のシードからスタートし、追いかける立場として考えてしまい、受け身のバレーをしてしまった。これが一番の敗因だ。
どんなに結果を残しても、挑戦する気持ち、謙虚な気持ちで戦うことが大事なことだと、この大会を通して学んだ。大きな大会は1年間通して4回ある。そのうちの1回が今回の新人戦だ。残り3回の大会で良い結果を残せるように、今回の負けを無駄にせず頭の片隅に必ずおいて練習に取り組まなければならぬ。そして気持ちの強化はもちろんだが、個人のプレーの強化もしっかり行い、必ず3年生が残してくれたベスト4のシードを取り返し、さらに上を目指していく。

脳の活性化＝スーパーマン！

オピニオン

星槎国際立川 フィットネス同好会顧問 本多 正宜

今回は皆さんが日々考えたり、覚えたり、決めたり様々な事で、人の体全体をコントロールしている脳について説明していきたい。

脳を活性化させる ためには

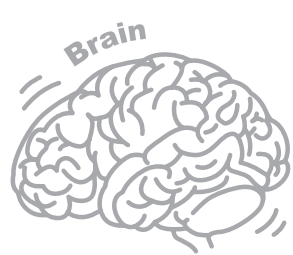
脳は人の思考や行動、生命維持など人間が生きていく上で必要な司令塔である。その脳が機能しなくては何もできない状態に陥ってしまう。それではどのようにして脳機

能を活性化させるのか？様々な方法はあると思うが、中でも重要なのは食事であると考えられる。三食しっかりと食べるのは基本的だがまずはしっかりと「朝ごはん」を食べる事が大切である。皆さんは朝食を食べるくらいなら寝ていた、瘦せたいから、お腹が減っていないからなどの理由で食べなかった事はあるのではないだろうか。朝食を抜くことにより、脳のエネルギーが不足してしまいボーッとしていたり、イライラしたり、集中力・記憶力の低下等に繋がる。

例えばいくらスポーツマンで運動を毎日していても、朝食を抜くと同じように能力低下に繋がる。その状態では最高のパフォーマンスを発揮する事はできない。よってスポーツマンにとって朝食は絶対に食べるべきなのである。また夜中も脳は動いており、晩ご飯で摂取したブドウ糖を使っている。つまり朝の脳はエネルギーが不足している。晩ご飯を沢山食べても消化されるため、多く食べたからといって次の日の朝食を食べなければ、エネルギーが不足するのだ。それに加えてただお腹を満たすだけの食事でも体に悪い。三食しっかりバランスの摂れた食事を心がけよう。より工夫し食べた方が更に効果がある。

日によってパンを食べたりお米を食べたり違うと思うがより良い方はお米である。お米もパンもどちらもブドウ糖を含むが、パンの方が消化が早く、血糖値が上がるのも下がるのも早い。ため、お昼前に集中力の低下やイライラしたりすることが多い。比べてお米は腹持ちがよく、ブドウ糖を長時間に渡り安定して脳に送ることができる。

また、よく噛む事により脳の血流が良くなる。「噛む」という行動は、脳を目覚めさせるのに効果的である。こういった知識を知り、行動に移す事で、三食の中でも目覚めて最初に食べる朝食の大切さが身に染みて感じ



ニュース速報

かながわ駅伝 星槎道都大学の滋野選手が活躍

2月11日に、県内40市町村の代表ランナーがたすきを繋ぐ「かながわ駅伝」が、秦野市から相模原市までの7区間、51.5kmのコースで行われた。
優勝した横須賀市チームでは、星槎道都大学の滋野聖也が2区を走り、区間2位の好走でチームを9位から4位まで押し上げ優勝に貢献した。

サッカークラブユース 新人戦

2月12日に横山公園グラウンドにてクラブユース新人戦が行われた。相手はグロリア相模原。前半に先制したが、後半に相手のスロインから失点しそのままPK戦へ。双方一人ずつはずし、星槎が8人目ではずし敗北した。

平昌冬季パラリンピック に星槎道都大学の高橋ゆいがスタッフとして参加

3月9日に開幕する平昌冬季パラリンピックの日本代表団の「サポートスタッフ」に星槎道都大学社会福祉学部3年の高橋ゆいが選ばれた。選手の食事や日常生活をサポートする。

クロスカントリー・バイアスロン種目のサポートスタッフだ。これまでも日本代表の国内外の合宿に参加し、練習や試合後の栄養補給のためのおにぎりや飲み物を作るほかに、裏方としての一切を任されていた。

平昌冬季パラリンピックでは選手が活躍できるよう最大級のサポートをする。詳細は次号で。

星槎 教師 列伝

何事も一生懸命取り組んだ ことは必ず生きる

星槎学園湘南校 教諭 伊藤鉄也



4歳年上の兄が剣道を習うことになり、一緒に通いなさいと親に促され、小学2年生から剣道を始めた。興味もあまりない状況で始めたが、やればやるほど夢中になった。小学4年生の時、通っていた道場で勝ち抜き戦があり、10人勝ち抜いて優勝。1ヶ月の間、優勝の証の胴をして稽古ができたことは、今でも忘れられない思い出。そして、中学3年生・高校3年生の時には神奈川県総合体育大会で団体戦ベスト8の結果を残した。

剣道の魅力は、年齢や男女関係なく、細く長く続けられ、様々な年代の人たちと競技に関して共々有で、生涯現役でいられるのが他の競技と違う魅力の一つ。また、自分の力だけで勝負ができる

からこそ、自分の力を支えてくれている多くの人や仲間をより感じられることができることが、また大きな魅力。
剣を交え、目的を共有し、生活を共に過ごし、悩みを語り合い多くの時間を仲間と共に過ごしたことは良かったと思う。剣道を通じて知り合った方々とは今もなお関わり続けられる大切な存在となっている。

剣道の経験から今に活かしていることは、剣道に限らず、スポーツ・文化活動を一生懸命やることは、苦しく辛いことも多くあるが、仲間の大切さと時間を共有する楽しさ、努力することの大切さを学び、その時その時に一生懸命やったことは今に活かしているということ。また、大学4年間の

セイスポ

私は1年間バレーボール専攻のキャプテンを務めました。この1年間はチームの成績がなかなか伸びず苦しい時期が続いた。



キャプテン
益山 珠世

信じて支えてくれた方々に感謝

バレーボール専攻

いつも応援ありがとうございます。今年は本当に密度の濃い1年でした。3年になりチームのキャプテンを任せてもらいました。チームとして夏のインターハイでベスト4。冬の選手権は1回戦で負けてしまい残念な結果になってしまいましたが、チームが1つになって戦うことができた。自分たちが3年になり引継ぎ行かなければならない。



キャプテン
宮澤 ひなた

達成できなかった目標は後輩に託す

女子サッカー専攻

星槎に入學してきてくれて本当にありがとうございます。今までは1年間で3年生について来て一緒に戦ってくれてありがとうございます。みんな、星槎の選手として戦えたこと本当に嬉しく思います。私たちが達成できなかった目標は後輩たちに託し、もっと良いチームを作っていくと思います。

後輩のみんなへ

星槎に入學してきてくれて本当にありがとうございます。今までは1年間で3年生について来て一緒に戦ってくれてありがとうございます。みんな、星槎の選手として戦えたこと本当に嬉しく思います。私たちが達成できなかった目標は後輩たちに託し、もっと良いチームを作っていくと思います。

なと出合えて一緒に戦うことができてこんな幸せなサッカー人生は星槎に入っていないわけじゃないと思います。みんなにはこれから辛いことも苦しいこともあるかもしれませんが、そんな時は仲間と助け合って乗り越えてください。

そして1番はサッカーを楽しむこと。今幸せにサッカーができていいることに感謝しこれからも努力し続け、どんなことがあっても諦めずみんなのプレーで多くの人を笑顔にしてください。

どこにいてもみんなとはずっと仲間です！今までは本当にありがとうございます。

後輩のみんなへ

2年生は2年間、1年生は1年間ありがとうございます。1年、2年生から見て3年生の背中

スポーツ専攻

卒業生から後輩へのメッセージ

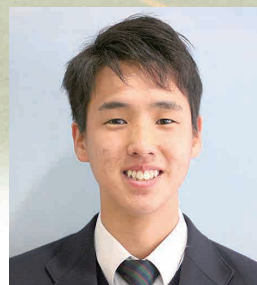


星槎国際湘南

野球専攻

歴史を塗り替えた1年

キャプテン
金子 幹太



1年間硬式野球部を応援して頂きありがとうございます。この1年間振り返ると長いようで短

い充実した1年でした。新チーム当初の秋季県大会ではベスト8、春季県大会ではベスト4、夏季県大会ではベスト16という好成績で歴史を塗り替えることができました。このような結果を残せたのも星槎の皆さま始め、周りの方の支えがあったからです。これから後輩たちがまた新しい歴史を創り上げてくれると思いますので、引き続き硬

式野球部の応援を宜しくお願いします。

後輩のみんなへ

高校野球人生が終わった時、後悔しないようにしてください。2年半はあっという間に過ぎてしまっているので、日々全力で頑張ってください。そして自分たちが果たすことのできなかった甲子園出場、日本一をみんな達成してください。応援しています。

男子サッカー専攻

応援は支えであり力となる

キャプテン
松村 亜弥



1年間通してリーグ戦18試合、主要3大会ととても濃い1年になりました。今年経験できたこと

は、今までの先輩方が築いてきたものがあったからです。また、今年も男子サッカー部は歴史を塗り替えることができました。それは選手たちの力だけではなく、数多くの応援の力があつたから達成することができました。応援なくして、今年のチームが結果を残すのは難しかったと思います。それほど応援は選手たちの支えとなり力と

後輩のみんなへ

後輩の皆さんはチームの目標、個人の目標を持って1日を無駄にしないようにしてください。時が過ぎるのはとても早いですが、高校サッカーは人生で一度だけです。後悔しないように毎日の練習を全力で取り組み良い結果を残せるよう頑張ってください。

陸上競技専攻

切磋琢磨した365日

キャプテン
大塚 光司



陸上競技部は、365

日脈やかでお互い切磋琢磨しながら練習することができました。また、留学生も日に日に日本語が上達していくのを感じました。そしてこの1年間の部活動をしっかりと続けることができたのは皆様の温かい応援の賜物だと思っています。これから

後輩のみんなへ

私は尊敬される先輩ではなく、口で引く張るタイプでもなかったですが、それでもみんな付いて来てくれてとても嬉しかったです。今後ベストを尽くして頑張ってください。